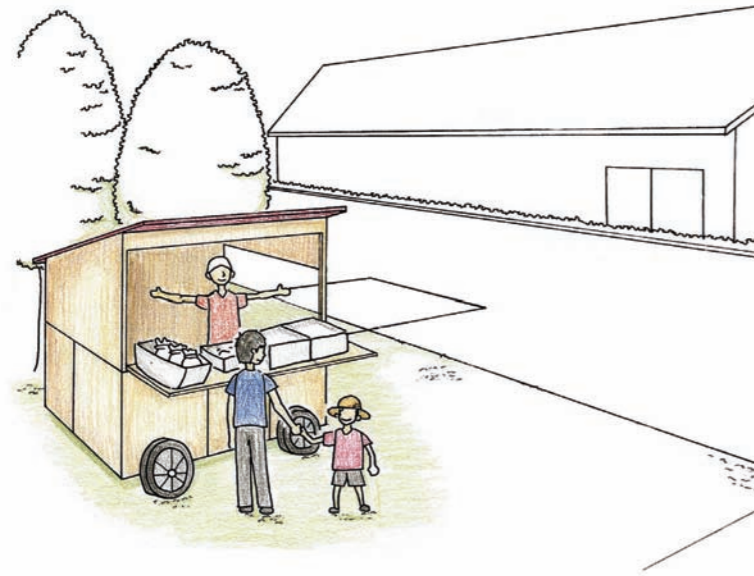


# 空地を変える「HSC」

「Hellp Stall Carts —ホームレスを救う屋台—」



昔のような活気のある空き地は減る一方で、社会問題は増えてきている。その中で、空地を見つけて仮の住まいとするホームレスに着目し、私は空き地を活かしてホームレス問題を中心に解決しようと考えた。そこで、どんな空き地でもホームレス、身近な社会問題、街全体を良くするためのきっかけとなる空間「HSC」を提案する。

## 1. はじめに

私には、空き地についての記憶は少ない。同世代の友人に聞いても皆同じであった。それが、現代の若者にとっての空き地へのイメージだろう。それぐらい空き地は減り、人々から離れてしまっていると言える。空き地がかつて担っていた役割は何だろうか。そこで、「空き地」とはどのようなものが調べてみることにした。

## 2. 空地の現状と社会問題

昔、空き地では子供たちの遊び場となり自由に使われ、賑やかな風景が広がっていた。そこは「空き地」の意味通り、誰もが自由に使える空間だった。空き地が減ったことにより、管理された公園が増えた。自由に使える空間が減ったことで昔の賑やかさは失われ、何か寂しさを感じつつある。デパートの屋上などが良い例だ。かつてはちょっとした遊園地になっていたが、今は遊園地どころか人もいなく電気制御装置などが置いてあるだけだ。他にも、工場の跡地などの広い空き地はソーラーパネルが設置され、子どもたちの遊んでいた姿はなくなっている。空き地が減っていくことに反し現代社会では様々な問題が増加してきた。私は多様な社会問題がある中で、ホームレス問題に着目した。ホームレスは公園のように、自由に使えない空き地のせいで困っているからだ。このホームレス問題を、空き地問題とともに解決しようと考えた。

## 3. ホームレス問題について

ホームレスとは、職や家族を失って家を失ってしまう、いわゆる「路上生活者」のことだ。年々、数は減ってきているものの現在も都市を中心に苦しむ人がいる。ホームレスの問題点としてあげられることは大きく2つある。1つ目は、ホームレスの生活が、危険ということだ。ホームレスは寝る時に無防備であり、若者に死亡させられた事件もあった。また、その日暮らしの生活では、食糧不足による栄養不足や、環境の変化に対応できず命が危険にさらされる心配もある。さらには夜に活動し昼に寝るスタイルを取る事で、体調を崩してしまうケースもある。2つ目は、ホームレスの社会復帰が難しいということだ。ホームレスの約7割が空き缶拾いなどをして働いているが、その内過半数の人は仕事をして自立したいと考えている。しかし、住所のない人を雇う企業は少ないのが現状だ。また、ホームレスを救うためのボランティア団体や炊き出しなどに頼り甘えてしまい、社会復帰を諦めている人もいる。

## 4. 「HSC」の利用法

このホームレスを救うには、ホームレスであっても安定した収入を得ることができ、働く機会を支援することが必要だ。そこで空き地を活かしホームレスを始め、地域の役に立つことを考えてみたい。そう考えて、街を見直してみると様々な空き地がある。例えば、橋の下や工場の跡地などがそうだ。この空き地を活用し、ホームレスに安定した収入を得てもらおうと考えた。具体的には、(図1)のように、リヤカーに柱、壁、屋根などをつけ屋台のような空間を作る。これをHSC (Hellp Stall Carts) と呼ぶ。このHSCを各空き地に持っていけばその空き地に活気をもたらし、ホームレスを救うことができると考えた。

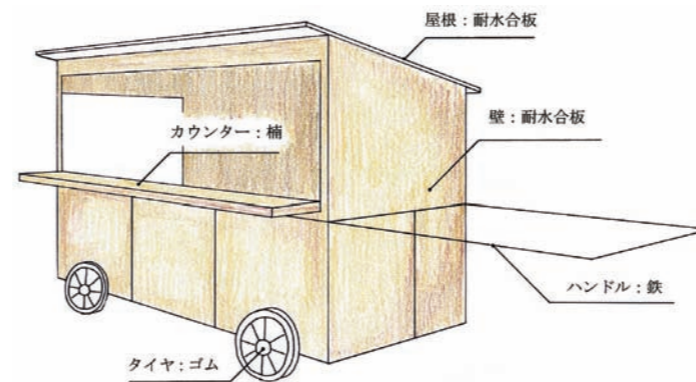


図1 「HSC」外観

例えば、公園にこのHSCがあれば子供向けに「issue」(図2)の様な形式でお菓子を販売することを考えた。(図3)それは、ホームレスの収入源を確保する以外に子供たちを外に出し運動不足になりがちな子供たちの問題解決にもなる。

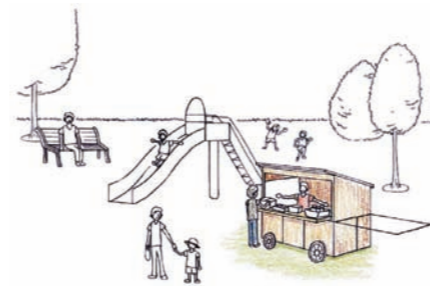


図2 公園でお菓子を販売する様子

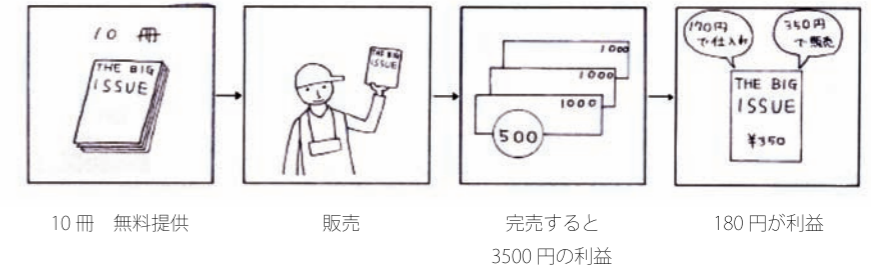


図3 issueの説明

更に、工場の跡地のように日当たりのいい大きな敷地であれば畑とし、そこで収穫して販売する。その時このHSCは休憩所や、販売所として活用する。そして、このHSCのある地域特産の作物を育てれば、ホームレスの働き口に加えて地域のPRにもなる。(図4)

さらに橋の下など、ゴミがたまりがちな所にこのリヤ台を持っていくことでゴミを溜め、運ぶことができる。そうすれば、ゴミは減り街がきれいになり、集めたゴミを換金してホームレスの収入になる。(図5)

以上のことから、空き地には人は集まり、ホームレスの支援にもなる。さらに、空き地に活気をもたらすことで街全体にも良い影響が出ると考えた。

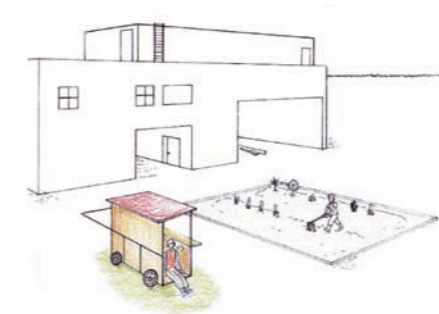


図4 農業・休憩の様子

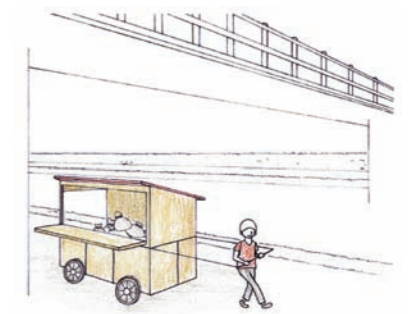


図5 ゴミを運ぶ様子

## 5. 社会への影響

このように社会的弱者と呼ばれるホームレスが空き地を利用して地域に貢献すると、市民の意識を良い方向へ変え、街は賑やかさを取り戻すことができるだろう。このホームレス問題を身近に感じてもらいたい。また、この提案を広めることによって空き地や現代社会の問題を知り、考える人が増えてもらいたい。しかし、このような問題が完全に無くなることはない。つまり、誰でも問題の対象になりうるということだ。だから、多くの人に社会問題について考えてもらい、この空き地がそのきっかけになれば良い。